

令和 2 年度 F D 実施報告書

学部・学科	流通科学部・流通科学科
F D 取り組みへの理念・目標 流通科学部教員の教育能力、資質の向上のための組織的取り組みを行うことで、その質的充実を図ること を目的とする。具体的には、①教育目標および方針の明確化、②教育目標に沿った教育課程の改善、③教育課程に沿った各授業科目の充実、④授業科目充実のための教員の能力開発、および⑤3 年未満の新任教員のレベル向上など、教育理念、および教育目標に基づいて行う教育改善・向上に係る活動を支援することを目的とし、様々な F D 活動を展開する。これらの項目は、複数年度に渡って研修を行う。	
回数、期間、実施日等	実施事項・内容、実施組織、評価項目等
①2020.5.7	テーマ「学習指導・学生指導方針の確認」 実施内容) 教務委員と学生委員より、令和 2 年度の指導方針（第 1 回教務委員会・学生委員会の内容を踏まえて）および、退学・休学・除籍や卒業延期、留年学生の対応について、ご報告いただき、流通科学部の教員にて検討を行った。また、アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーの共通理解を図り、アセスメント・ポリシー（案）まで提示した。
②2020.6.4	テーマ「F D での検討内容①」 実施内容) 新任教員への F D として、新任教員およびメンター教員に着任から現在までの状況（よかった点、困ったこと等）を事前確認し、匿名にて集約したものを学部教員で共有し共通理解を図るとともに、今後の課題を検討した。
③2020.11.5	テーマ「ノートパソコン必携化の課題②」 実施内容) 平成 30 年度から導入された流通科学部におけるノートパソコン必携化の課題について、UNIPA 利用の観点から検討を行った。あわせて、コロナ禍、「流通科学部の授業に関する方針」を再確認し、共通認識を図った。
④2020.12.28	テーマ「F D での検討内容②」 実施内容) 新カリキュラムの履修状況、シラバスとルーブリックについて、具体的な検討を行うため、新シラバス様式に対応すべく「シラバスの作成方法」に関する研修を行った。
⑤2021.3.4	テーマ「令和 2 年度 F D の総括と検討内容の最終報告」 実施内容) 今年度の F D 実施内容を総括し、最終報告を行った。第 7 次中期総合計画（最終年度）を共有し、達成状況と評価を確認するとともに、次年度の F D の課題について検討した。

「教育システム改革 2014 (FD2014)」の進捗状況			
項目	主な実施内容	進捗状況	補足説明
授業科目の 組織的な管理	ルーブリックの導入	☐ 未着手 ☐ 検討中 ☒ 実施中 ☐ 実施済	昨年度（数名の教員が課題ルーブリックを導入）と比較して課題ルーブリックを導入している教員が増加した。次年度に向けて授業ルーブリックも含め全学部的に検討中。
教員の教育力に 対する評価の導入	授業アンケート結果の 組織的な活用	☐ 未着手 ☐ 検討中 ☒ 実施中 ☐ 実施済	授業評価アンケートに加えて学部満足度評価アンケートを実施し、教育のPDCAを実施・検討中。
教育方法の改善	アクティブラーニング (特に PBL) の推進 PBL：課題解決型授業	☐ 未着手 ☐ 検討中 ☒ 実施中 ☐ 実施済	コロナ禍、アクティブラーニングの導入率は低下したものの、その成果はアクティブラーニング活動報告書にて発表。

「FD2014」はサイボウズのファイル管理－「FD センター」にあります